

予算総額251億5,876万8千円

「新型コロナウイルス感染症対策」をはじめ、「教育」「子育て」に注力した予算

令和4年度の一般会計予算は134億7,200万円(対前年度比2.4%の増)、全会計の予算総額は251億5,876万8千円(対前年度比1.7%の増)で、共に過去最大となりました。新型コロナウイルス感染症対策をメインとしながら、特にこれからの時代を担っていく子どもたちに、夢と希望を持ってもらいたいという思いを込め、「子育て」「教育」に注力した「未来投資型予算」となっています。

問 財政課 財政班 ☎(内線)3292

一般会計

一般会計は、福祉や防災、道路、教育など町の基本的な仕事の収入と支出を計上する会計です。

歳入

総額134億7,200万円

自主財源 85億8,483万7千円(63.7%)
依存財源 48億8,716万3千円(36.3%)

譲与税・交付金

10億9,350万円

地方譲与税と
地方消費税交付金

町債

5億5,710万円

公共事業の財源とするための
町の借入金

国・県支出金

27億505万3千円

使い道が特定されている
国や県からの補助金

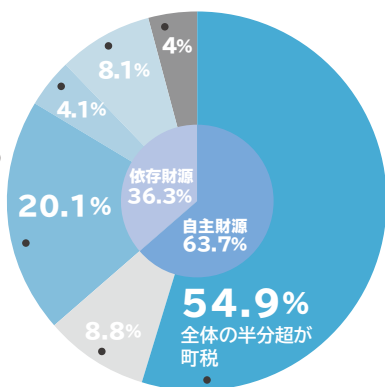
その他自主財源

11億8,265万4千円

使用料・手数料、諸収入、
基金からの繰入金など

その他依存財源

5億3,151万円



町税

74億218万3千円

町民税や固定資産税、
都市計画税など

歳出

総額134億7,200万円

その他

9億2,606万9千円

議会費、商工費、農林水産業費など

公債費

7億5,775万9千円

借り入れた町債の返済

消防費

7億6,822万4千円

消防や救急、消防団活動など

土木費

13億6,116万6千円

道路や橋、公園の整備など

教育費

14億1,642万7千円

学校教育、社会教育、文化・スポーツ振興など

総務費

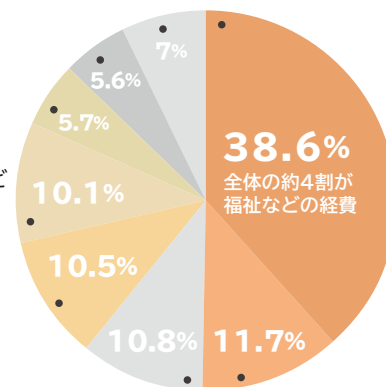
14億5,679万5千円

役場の運営、防災、防犯、交通安全など

民生費

52億496万4千円

高齢者や子育てなどの
福祉

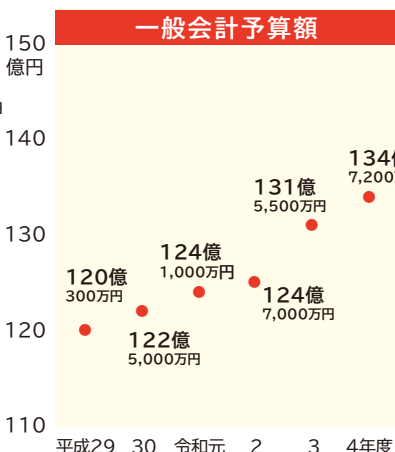
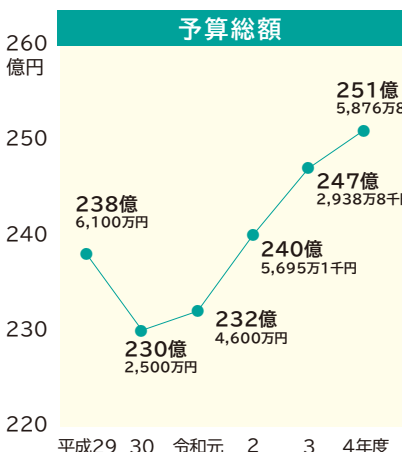


衛生費

15億8,059万6千円

健康増進、疾病予防、
環境対策、ごみ処理

予算の推移



各会計予算規模

会計名	予算額	構成比	前年度との比較増減率
一般会計	134億7,200万円	53.6%	2.4%
特別会計			
国民健康保険	48億7,400万円	19.4%	-2.0%
後期高齢者医療	5億5,400万円	2.2%	9.3%
介護保険	33億6,400万円	13.3%	6.6%
小計	87億9,200万円	34.9%	1.8%
企業会計			
公共下水道事業	18億3,376万8千円	7.3%	-3.6%
水道事業	10億6,100万円	4.2%	2.5%
小計	28億9,476万8千円	11.5%	-1.4%
合計	251億5,876万8千円	100.0%	1.7%

国民健康保険の減額と後期高齢者医療の増額については、国保被保険者の減少や75歳年齢到達による国民健康保険から後期高齢者医療制度への切り替えが主な要因となっています。また、公共下水道事業の減額については、県への下水道管理の負担金の減額が主な要因となっています。

新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナウイルス ワクチン接種事業

新型コロナウイルスのワクチン接種を、迅速かつ円滑に実施できるように、引き続き必要な接種体制を整備します。

接種に関する最新情報は町ホームページなどをご覧ください。



健康推進課

新型コロナウイルスワクチン 接種推進班 ☎(内線)3346



新型コロナウイルスサポート窓口

自宅療養やワクチン接種に関する相談を一元的に受け付け、支援を行います。

●専用電話

046(206)1300

●支援内容

- 専用電話による相談、自宅療養、ワクチン接種に関することなど
- 多言語映像通訳タブレットを活用した、外国籍住民へのスムーズな対応
- 自宅療養者への食料支援、ごみ出し支援(戸別収集)

地域振興券第3弾 「コロナに負けるな!元気券」の配布

地域経済の活性化を図るため、町内店舗で利用できる振興券の第3弾を、全ての町民皆さんに配布します。

●額面

1人当たり3千円分 (500円券×6枚)

●利用期間

7月～12月(予定)

●問 商工観光課 商工労政班

☎(内線)33522



新 ひとり暮らし高齢者 見守り激励事業

コロナ禍での不安を和らげ、前向きな暮らしの一助となるよう、民生委員のご協力のもと、見守りを兼ねて激励品を配付します。

●対象

ひとり暮らし高齢者登録世帯

●配付時期 6月ごろ

●問 高齢介護課 長寿生きがい班

☎(内線)3338



配布の様子(令和2年12月)

新 小学校給食用食器 購入事業

感染リスクを低減させるため、小学校給食に使用する食器を塩素系漂白剤に対応したPEN樹脂製に更新します。

●問 教育総務課 学校教育班

☎(内線)3613



新 小学校給食費の値上げ分を町が全額補助

小学校の給食費については、これまで消費税の引き上げや物価の上昇などがある中で、やりくりをしながら据え置きました。県下で最も低い現行の給食費、月額3900円では栄養価のある安定した給食を提供していくことが困難な状況となっています。ついては、4月からは400円値上げし、県下平均の月額4300円に改定することとしましたが、昨今のコロナ禍の状況を踏まえ、令和4年度は値上げ分全額を町で負担します。

●対象 町立小学校に通う全児童

●問 教育総務課 学校教育班

☎(内線)3613

新 電子図書館導入事業

インターネットを通じて好きなときに読書が楽しめる電子図書を導入し、仕事などで図書館を利用することの難しい世代や、GIGAスクール構想によるタブレット端末の活用方法として、読書の機会を提供します。

●導入時期 10月(予定)

●冊数 電子図書400冊

●問 図書館 ☎046(285)6963

新 住民票などの コンビニ交付の開始

マイナンバーカードをお持ちの方がコンビニエンスストアなどで住民票や印鑑登録証明書を取得できるようになります。

●導入時期 10月(予定)

●問 住民課 住民窓口班

☎(内線)3312

新 文化会館などの WiFi増設工事

文化会館、ラビンプラザ、レディープラザのロビーで利用可能なフリーWiFiを、会議室や図書館の学習室などでも利用できるよう拡充し、利便性の向上やオンライン学習環境の整備を図ります。

●問 生涯学習課 生涯学習班

☎(内線)3643

子育て支援の推進

子育て・赤ちゃん応援事業

2歳までのお子さんを対象に、町内のドラッグストアで育児用品を購入できる助成券(最大3万6千円)を交付します。
また、お子さんが産まれた世帯に出生祝い金3万円と、「愛川清流米 愛ちゃん」(5kg相当)をお贈りします。



新 三歳髪置き祝い金支給事業

「髪置き」は平安時代のならわしで、髪を伸ばし始めるのは3歳の春からとされていたそうです。この3歳の節目に、子どもの健康や前途を願って、幼稚園などの入学準備なども兼ね、祝い金3万円を支給します。



新 一般型一時預かり事業費補助金

一時保育事業を実施する町内の幼保連携型認定こども園(中津幼稚園)に対して、補助金を交付します。

新 子育て応援リフレッシュ事業

育児ストレスや、子育ての不安、孤立を防ぐことを目的として、妊婦の方や乳児のいる家庭に対して、ベビシッターなどにかかる費用の一部を助成します。

●対象

出産後1年以内のお子さんを養育している方または妊婦の方

●助成額

ベビシッターなどにかかる費用の2分の1(上限4千円)



新 子ども家庭総合支援拠点事業

お子さんとその家庭、妊産婦の方などを対象に、実情の把握から、専門的な相談、必要な調査・訪問などによる継続的なソーシャルワーク業務までを担う、「子ども家庭総合支援拠点」を子育て支援センター内に整備します。

新 子育て支援センター「スマイル親子フォトコンテスト」

子育て支援センターの開所20周年記念事業として、「スマイル親子フォトコンテスト」などを開催します。



新 保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金

国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」に基づく賃金引き上げを行った町内の民間教育・保育施設に対して、引き上げのために必要な費用を補助します。

●対象

認定こども園(2施設)および小規模保育施設(3施設)

新 私立幼稚園ICT推進事業費補助金

幼稚園の園務改善や教職員研修などのためのシステム導入および運用経費に対して、1園につき10万円を上限に幼稚園へ補助を行います。

拡充

私立幼稚園教材費補助金

幼稚園に対する、木工道具や絵本などの教材費への補助支援を拡充します。

新

「アイカワミライエ」の開催



愛川町の未来を担う子どもたちを対象に、コロナ禍においても夢と希望を持てるよう、「想像する未来(2050年)の愛川町の絵=アイカワミライエ」を募るコンテストを開催します。



教育施策の推進

GIGAスクールの推進

国で推進する「GIGAスクール構想」に基づき、令和3年3月に全小・中学校に配置した1人1台のGIGAスクール情報端末を有効活用するため、授業支援ソフトを使用するなど、より一層ICT技術の特性を生かした教育環境を整備します。



情報端末で課題に取り組む児童

新

自宅学習用モバイルWi-Fiルーターの貸し出し

Wi-Fi環境がない家庭にモバイルWi-Fiルーターを貸し出すことで、GIGAスクール情報端末を活用した自宅学習を促進します。



新

懐かしの学び舎体験学習

半原小学校の旧校舎に昭和の雰囲気再現した教室「懐かしの学び舎」において、町のかつての主要産業である撚糸関係の資料や、昔の農具などを活用した、「昔の暮らし」について学ぶ体験授業を実施します。

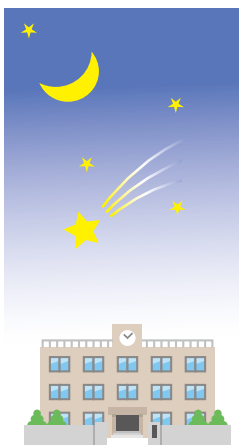


「懐かしの学び舎」開館セレモニー

新

夜間中学への進学希望者の受け入れ

相模原市に開校する夜間中学について、同市および県教育委員会との協定に基づき、愛川町からの進学希望者の受け入れを行います。



親子方式による温かい中学校給食

小学校の給食調理室を活用した親子方式による中学校給食により、成長期の中学生に、栄養バランスの取れた安全で安心な温かい学校給食を提供しています。

- 親子の温かい中学校給食会の開催
- 地産地消の拡大・充実（愛川パクパクデー）



温かい給食を楽しむ生徒たち

拡充

オンライン学習通信費などの援助

準要保護児童・生徒および特別支援学級に在籍する児童・生徒の世帯に対し、学用品費や給食費などのほか、新たにオンライン学習通信費の援助を行い、保護者の経済的負担軽減を図ります。

拡充

高等学校等通学助成金

保護者の経済的負担軽減のために、高等学校などに通学する生徒のバス通学・自転車通学費の一部を助成します。

● バス通学助成金

年間定期代の25%相当(20%から拡大)



新

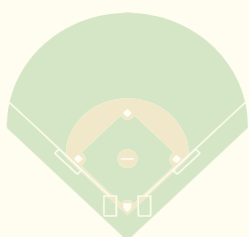
放課後学習「かえで教室」

学習習慣の定着と学力向上を図るため、外国につながるのがある小学3・4年生の希望者を対象に、放課後学習「かえで教室」を実施します。

新

田代運動公園売店設置の検討

田代運動公園利用者などの利便性向上を図るため、ソフトボール場外野側の緑地への売店設置に向けた研究として、令和4年度は民間のキッチンカーを誘致し、利用者のニーズ調査を行います。



福祉・健康施策の推進

新 農福連携モデル事業

ありんこ高峰作業所で、新たに乾燥野菜などの農産加工物品を製造・販売する「農福連携モデル事業」を実施します。また、これに伴い、作業所の室内改装およびテラス増設工事を行います。



新 障害者グループホーム設置運営事業費補助金

新規に障害者グループホームを設置する方に対し、入居者の生活に必要な備品購入費（上限50万円）を補助します。

新 高齢者補聴器購入費助成

加齢により耳が聞こえにくくなり、日常生活に不便を感じている高齢の方を対象に、補聴器の購入に要する費用を助成します。



●対象 70歳以上の在宅の方

●助成額 2万円（上限額）

新 高齢者日常生活支援事業補助金

高齢の方の日常生活上のちょっとした困りごとについて、助け合い・支え合いを行う住民ボランティア「あいちゃんサービスセンター」へ、運営経費の一部を補助します。

新 高齢者買い物支援事業

社会福祉法人が地域での公益的な取り組みとして新たに行う、高齢の方の買い物支援を行います。



新 認知症高齢者グループホーム家賃等助成事業

町内のグループホームにおいて、費用負担が困難な低所得の方へ家賃・食費の利用者負担の軽減を実施した事業者に対し助成を行います。

新 生活習慣病予防教室 With 健康aiちゃん

神奈川工科大学との包括連携協定に基づく取り組みとして、壮年期（40～64歳）の方を対象とした運動・健康講話などを月1回、7カ月間連続で実施します。

「健康aiちゃん」は、タッチパネルと音声ガイダンスを備え、運動機能測定や判断力（認知能力）測定を行うことで、健康状態を「見える化」する機器。



© Q' sfix

新 ねりんピックかながわ2022将棋交流大会の開催

11月に「ねりんピックかながわ2022文化交流大会・将棋」を開催します。期間中はプロ棋士と対局できる参加型イベントなどを実施します。



●開催日 11月13日（日）・14日（月）
●場所 第1号公園体育館

新 権利擁護支援センターの設置

「権利擁護支援センター（中核機関）」を設置し、認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など、判断能力の十分な方への権利を擁護する成年後見制度を利用しやすい環境を整備します。

新 パートナリシップ宣誓制度の創設

全ての方が互いを尊重し、多様性を認め、支え合いながら、生涯にわたって自分らしく暮らすことのできる社会を実現するため、同性カップルなどがパートナーシップ宣誓をしたことを町が確認し、証明する制度を創設します。

新 妊産婦への助成など

多胎妊婦の方への妊婦健康診査の助成回数を拡充するほか、新たに多言語映像通訳タブレットを導入し、日本語の不自由な方への円滑な手続き案内や健診・訪問に努めます。

新 国保ヘルスアップ事業

国民健康保険に加入している方の保険診療情報や特定健康診査結果などのデータを分析し、その結果から、健康の保持・増進、生活の質の向上を目指す取り組みとして、「健康相談（健診事後指導）事業」や「糖尿病重症化予防事業」などを実施します。

活力のあるまちづくりの推進

新 農業経営収入保険加入促進補助金

農業者の方の収入保険への加入を促進し、所得の安定および持続的な地域農業の発展を図るため、保険料の一部を補助します。



新 6次産業化施設整備事業費補助金

県の補助事業として施設整備事業費の一部を補助し、服部牧場が6次産業化の取り組みとして実施する施設整備（チーズなどの販売施設）を促進します。

新 畜産経営環境基盤強化整備事業費補助金

県の補助事業として施設整備事業費の一部を補助し、神奈川中央養鶏農業協同組合による堆肥の高品質化の取り組みを促進します。

新 八菅山いこいの森
アスレチックのリフレッシュ工事

より多くの方に楽しんでいただけるよう、老朽化したアスレチック遊具をリフレッシュします。



新 友好都市提携35周年記念事業

長野県・立科町との友好都市提携35周年を記念して、両町の広報紙でお互いの町を紹介するほか、オンラインによる青少年交流事業(中学生など)、それぞれの住民へお互いの特産品を紹介し贈り合う特産品交流事業などを実施します。

安全・安心
まちづくりの推進

新 急傾斜地
安全対策工事補助金

災害に強いまちづくりを推進するため、がけ崩れの防止および災害による被害の復旧、または危険な立木の伐採に係る費用の一部を補助します。

新 半原出張所跡地を活用した
道路河川防災ステーションの整備

道路補修の原材料や凍結防止剤、水害用の土のうなどの資材を管理する「道路河川防災ステーション」を半原出張所跡地に設置し、道路の維持補修や災害などに備えます。

新 「高齢者の自動車運転を考える」
講習会の開催

高齢ドライバーと家族などを対象に、加齢に伴う認知機能の低下と自動車運転との関係性などを学び、運転免許証返納のきっかけづくりとする講習会を実施します。



新 地域の自主防災能力向上の
取り組み

町民皆さんへの防災情報の提供や防災知識の普及を図るため、新たに「防災の集い」を開催するほか、保育園や小中学校へ訪問し、地震を模擬体験できる起震車などを活用した「防災体験教室」を開催します。

新 高規格救急車購入

年々増加する救急件数に対応するとともに、救急高度化対策の拡充を図るため、高規格救急車を更新するとともに、配備体制の見直しを行い、救急出場に万全を期します。



環境
まちづくりの推進

新 空き家総合相談窓口の設置

相続や、処分の難しい物件などの、空き家に関する困りごとに対応する総合相談窓口を環境課内に設置します。

新 「我が家の空き家ノート」の
作成・配布「空き家にしな
い対策セミナー」の開催

空き家の適正管理についての啓発を図るため、空き家に関する町の助成制度などが記載されたノートを作成・配布するほか、ノートの活用方法や、空き家にしたための備えなどを学んでいただく「空き家にしなない対策セミナー」を開催します。

新 危険空き家解体費用補助金

老朽化した空き家の解体費用を補助することとで、周辺生活環境の保全を図ります。

●補助率
2分の1(上限30万円)



新 使用済プラスチック製品
資源化事業

美化プラントに持ち込まれた使用済プラスチック製品を資源化し、ごみの減量化・資源化を推進します。

「環境美化協力金」の取り組み

田代の広瀬河原付近へ環境美化協力募金箱を新たに設置し、河川敷を利用する方に対して協力金やごみの持ち帰りを継続的に呼びかけるなど、環境美化意識の醸成、観光資源の保全に努めます。



生活
利便向上のための
施策の推進

新 中津地内水道みち
「フラワーロード」整備事業

第2号公園付近の水道みち中央分離帯に、花を植えた「フラワーロード」を整備することで、憩いの空間を創出します。



新 道路空間創出事業

馬渡橋右岸側に、日よけ・ベンチなどの休憩施設を整備します。



新 田代運動公園
複合遊具設置工事

田代運動公園野球場の西側に、すべり台や登り棒などのさまざまな遊具で構成される大型複合遊具や、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に遊べるインクルーシブ遊具を設置します。



新
第2号公園内
「開墾碑広場」の整備

中津工業団地第2号公園の南側に位置する「開墾碑」周辺の樹木を伐採し、明るい雰囲気で憩うことができる広場として整備します。



**住民参加の
まちづくりの推進**

議会意見交換会の開催

町民の皆さんの意見を議会運営に反映させるため、オンラインでの開催に必要な機器などを導入し、議会基本条例に定める意見交換会を開催します。

新
町ホームページのリニューアル

ホームページ管理システム(CMS)をバージョンアップし、ホームページのデザインをリニューアルするとともに、LINE連携機能を備えるなど、情報発信の充実・迅速化に努めます。

**まち・ひと・しごと
創生に向けた取り組み**

観光・産業連携拠点
づくり事業

基本計画に基づく利活用を進めるため、造成工事に必要な工作物撤去などの準備工事や、民間企業の市場動向や投資意欲を把握するための、詳細なマーケットサウンディングに取り組みます。



現在(建物の撤去完了)



事業着手前

**行政運営の
効率化をめざして**

総合計画策定事業

第5次総合計画の計画期間が令和4年度に満了することから、令和2年度から令和4年度までの継続事業として第6次総合計画を策定します。

リバーサイドハウス
レストラン・物産販売所・
ビジターセンター!
屋内遊戯室他

審議会などの委員を募集します

●対象

次の要件を全て満たす方

- 町内在住または在勤・在学などで、原則として平日の日中の会議に出席できる
- 他の審議会などの公募委員でない
- 町職員および町議会議員でない

●応募方法

申込書を各担当課へ。

	下水道運営審議会	学校運営協議会
主な設置目的	下水道事業の運営について調査・審議する。	地域とともにある学校づくりを目指し、学校運営などについて協議する。
募集人数	2人	町立小・中学校 各1人
年間開催予定回数	2回程度	3回
任期	委嘱の日～令和5年3月31日	令和4年6月1日～令和6年5月31日
報酬	会議1回につき8,000円	会議1回につき2,000円
応募期限	4月28日(木)	5月2日(月)
担当課	下水道課 業務班 ☎(内線)3433 FAX 046(286)5021 ✉ gesuido@town.aikawa.kanagawa.jp	教育委員会 指導室 ☎(内線)3619 FAX 046(286)4588 ✉ shido@town.aikawa.kanagawa.jp

農業委員、農地利用最適化推進委員を募集します

問 農業委員会事務局 庶務農地班
☎(内線)3542

●対象

4月1日現在で20歳以上の、原則として町内在住の方(公職に就いている方と、町の審議会委員の方は対象外)

農業委員

農業に関する識見を有し、農地利用の最適化に関する業務を行える方

農地利用最適化推進委員

農地利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方

●任期 令和4年8月10日から
令和7年8月9日まで

●募集人数 いずれも若干名

●応募方法

4月22日(金)までに、申込書を農業委員会事務局へ。郵送可。申込書と募集要項は農業委員会事務局、町ホームページで配布。